

## 2017年 11月度家計分析

**提出者数** 119名（登録者138名、提出率86.2%、昨年同時期より15名減、前月より1名減）

**収入** 給与（夫）が50代以上の世帯で前年比が上がっています。年齢が上がっても働く方が増えているようです。また、給与（妻）は40代以下の世帯で前年比が大変上がっています。共働きで、正社員として働き続ける方が増えているようです。実収入は合計でも前年比が108.2%と増えています。株価も上がっていますが、こちらにも景気の上昇として反映されてきているのでしょうか。

**非消費支出** 収入の増加に伴い、税金も前年比で上がっています。社会保険は9月から料率が上がったこともあり、増加しました。私的保険では個人年金だけが前年比が増えています。低金利のため、個人年金にと考えられているようです。

**消費支出** 全体の1位は食費でした。しかし、50代以下の世帯では下がっており、支出計も50代以下の世帯では前年比が下がっています。

60代以上の世帯で外壁塗装やリフォームへの出費があり、家賃地代、住居費その他がランキングに入りました。10月の台風での被害があったための修理という方もありました。2018年は災害のない年であってほしいです。

50代では教育費が1位となっていますが、大学後期授業料や留学費用の支払いなどがあったためです。教養娯楽費が40代以上で増えています。気候のよい時期の旅行や果物狩りに行かれた方とお正月の旅行の費用を払われた方などがありました。地域のイベントなどにも活気が多いようです。音楽を楽しまれた方などもあり、それぞれに秋を感じられたのではないのでしょうか。

### ランキング

順位	全体	20~30代	40代	50代	60代以上	年金世帯
1位	食費 67,933	社保 61,305	社保 85,095	教育 96,282	食費 66,577	食費 67,657
2位	社保 55,290	税金 60,013	食費 70,774	社保 92,763	教娯 32,529	教娯 33,661
3位	税金 36,920	家地 53,970	税金 53,769	食費 72,528	社保 25,017	交際 24,563
4位	教育 36,588	食費 47,166	家地 49,540	税金 68,196	交際 24,924	家地 22,559
5位	家地 34,102	教育 39,053	教育 44,225	職主 46,960	職主 24,049	社保 22,413
6位	教娯 31,667	私保 27,690	教娯 29,309	家地 43,436	家地 22,389	私保 21,442
7位	職主 31,174	職主 21,699	職主 28,658	私保 40,537	住他 21,263	職主 21,430

注) 家地：家賃地代 私保：私的保険 社保：社会保険 教娯：教養娯楽費  
職主：職業主婦費 住他：住居費その他